

令和3年度 緑町中学校第24代校長として

校長 滝口健二

見事な桜に迎えられ、伝統ある緑町中学校に第24代校長として着任いたしました、滝口健二です。昭和22年、学制発布と同時に開校を迎えた本校の歴史と伝統に、身が引き締まる思いです。

昨年度はコロナに始まりコロナに終わるといった、なんともやるせない1年となってしまいました。感染者数も1年前と比較してまだまだ予断が許せない状況ではありますが、コロナウイルスの特徴が少し解明されてきたことや予防意識の向上が高まってきたこと、さらにワクチンの安定供給が始まったことで、医療現場のひっ迫も和らいできているようです。今年こそは可能な限り、通常の生活を取り戻せることを願ってやみません。学校生活も同様に、昨年中止、または規模を縮小しての開催を余儀なくされた学校行事や多くの教育活動が少しでも元に戻せるように工夫していきたいと考えています。

令和3年度の緑町中学校は、新生144名を含め、生徒数409名、職員数36名でスタートします。昨年に引き続き、本市の目指す「人間尊重の教育」を基本理念に「わかる授業楽しい教室 夢広がる学校」の実現を目指します。また、本校の校訓である「自主 寛容 錬磨」のもと、「心身ともに健康で、自主・自律の精神や豊かな創造性と実践力を持つ生徒の育成」を学校教育目標として、職員一同まごころを込めて、教育活動の一層の充実に努めます。生徒一人一人が「大切にされている」という実感がもてるよう、心に寄り添った関りをしていく所存です。

本校生徒には、世界中が困難な状況にあることを謙虚に受け入れ、適切に判断する力を身に付けるとともに、周囲に優しく思いやりのある態度で接することができるように育てほしいと願っています。

終わりに・・・

新生生の保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。本校職員は、この日を心待ちにしていました。新生生が3年後、「大切にされた」「緑町中で学んでよかった」と感じられるよう、精一杯の指導・支援に努めてまいります。また、2、3年生の保護者の皆様、また地域の皆様には、昨年度に引き続き、緑町中学校の応援団になっていただければ幸いです。